

素敵な駅をつくる産学協同『八幡前駅プロジェクト』 60年の時を超えて、同志社高校 旧チャペルのイスを 八幡前駅ホームに設置します！

日時 2016年6月23日(木) 13:30～除幕式(10分程度)

場所 叡山電車「八幡前」駅(出町柳方面行き)ホーム

同志社中学校・高等学校 校長 木村 良己
叡山電鉄株式会社 取締役社長 松下 靖 による除幕式を行います。

「八幡前駅プロジェクト」は、2013年に始まった同志社中学校の有志生徒と叡山電車による産学協同の「素敵な駅」をつくる取り組みです。

地下鉄国際会館駅ができる以前、同志社岩倉キャンパスに通う同志社生は、京阪バスまたは叡山電車を主たる登校手段として利用していました。最寄りとなる八幡前駅はその活気にあふれ、生徒もまた愛着をもっていたことが、古い卒業アルバムやクラス写真などから、うかがい知ることができます。しかし現在、八幡前駅の通学利用者は中・高全体の約1割ほどまでに激減し、また周辺地域の住民も少子高齢化が進み、総じて八幡前駅には活気が無くなっています。

町の人にとっても、同志社にとっても大切な八幡前駅を、もう一度素敵な駅にしたい。

その思いで、これまでに「手すりの塗装」「壁新聞の季刊発行」「クリスマスデコレーション」「駅の全面塗装」「マスコットキャラクター ハト駅長の装飾」など、数多くの取り組みを行ってきました。

今回、その一環として、同志社高等学校の旧・チャペル(礼拝堂)で55年間使用されていたイスを、八幡前駅ホームに設置することになりました。八幡前駅が同志社とゆかりの深い駅であることを演出することで、生徒や卒業生のみならず、周辺地域住民の方々や観光客にとっても駅への愛着を持っていただけると期待しています。

報道関係者の皆さまには、学校におけるキャリア教育やアントレプレナーシップ教育が注目されている今、京都の街に根差した本プロジェクトに是非とも着目していただき、広くご紹介していただけますようお願い申し上げます。



【本件および取材・報道に関するお問合せ】

同志社中学校 入試広報室(担当:古城)

TEL:075-781-7253 MAIL:chugaku@js.doshisha.ac.jp

叡山電鉄株式会社 鉄道部 営業課

TEL:075-702-8111